

どんなときでも こんなときこそ「顔の見える関係」から「手をつなぎ合える関係」をめざして

# ことう地域チームケア研究会 たより

令和3年2月5日発行

つながろう 話そう  
ウェブ de 研究会

## 第47回 ことう地域チームケア研究会を開催しました

◆開催日時: 令和3年1月21日(木) 18:30~20:30

◆参加者: 58名(医療関係25名、福祉関係11名、行政・その他22名)



### ☆今回のねらい

- ◎正しく安全な服薬について理解を深めましょう。
- ◎服薬支援の現状や課題を多職種で共有しましょう。
- ◎グループワークや発表を通じて、互いに顔の見える関係性と連携を深め合いましょう。



【司会進行】  
彦根薬剤師会  
近藤市右工門さん

# クスリのおはなし



彦根薬剤師会 リリー薬局 池田富美子さんより、お薬に関する基礎知識や、薬剤師の役割などについてお話をいただきました。情報提供の後のグループワークでは、様々な職種のお薬にまつわるギモンや悩みを出し合い、薬剤師さんから更に詳しくお話をお聞きすることができました。



### 《お薬に関する基礎知識》

- お薬は体のどこの部分で効くと思いますか？
- お薬の形によって効果は変わるの？
- クスリの種類 どう違うの？どれが効くの？  
「内服薬」「外用薬」「注射剤」
- クスリと食品の相互作用
- 薬物動態における加齢の影響について



気をつけてください！お薬は正しく安全に！



- ◆勝手に自己判断で服薬を中断してはいけません。
- ◆自己調節もしてはいけません。
- ◆服薬中の薬は必ず医師や薬剤師に伝えてください。
- ◆若いころと同じと思わない。
- ◆薬は最小限に、むやみに欲しがらない。

お薬に関することは何でも薬剤師に相談してください！

### 《薬剤師に相談してほしい例えば事例集》

☆飲み忘れた！どうしよう！

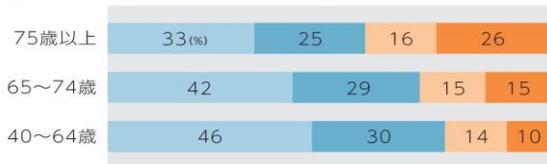
食前もしくは食間指示の「漢方薬/アレルギー薬/糖尿病薬」や起床時に服薬指示が出ている骨粗しょう症の薬等、飲み忘れた時どうしたらいいでしょう？

☆複数の診療科にかかっている、受診日も処方日数も残薬もバラバラで薬の管理が大変！

☆吸入薬の使用方法あってる？いろいろな貼付剤、外用薬を使用している場合、どこに貼つたらいい？ ……等々。

年齢層別の薬の数

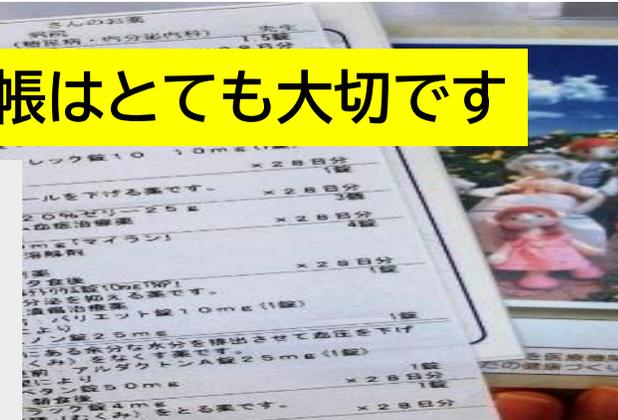
一人の患者さんが1か月に1つの薬局で受け取る薬の数  
1~2個 3~4個 5~6個 7個以上



厚生労働省「2014年社会医療診療行為別調査」

## お薬手帳はとても大切です

医師・薬剤師へ見せてください！  
1冊にまとめてください！  
気になることはここへ記入してください！  
毎回同じ薬でも、必ず見せてください！





1. お薬に関する情報提供について、ご感想や、もう少し知りたいことがあればお聞かせください。

- ・錠剤には吸収するところによって、粉碎してはいけないものもあるということを知りました(保健師)。
- ・サプリメントとの危険な飲み合わせを知りたい。表などありませんか？(看護師)
- ・高齢者など薬が呑み込みにくい人に、口の中で溶ける薬 OD 錠が良いと思った。(管理栄養士)
- ・丁寧な説明でわかりやすく、声や話す速さも丁度良く、とても聞きやすかったです。(薬剤師)
- ・血液に入ることにより、薬の効果が出ることを聞かせていただきました。又血中濃度や注射と内服薬の即効性の違いなども学びました。(介護支援専門員)
- ・毎回わかりやすく新しい情報もあり大変良かったです。(介護支援専門員)
- ・降圧剤服用時の飲み合わせについて特にグレープフルーツジュースがなぜダメなのか？グレープフルーツの皮と実の違いで悪影響を及ぼす事が良くわかりました。理由を教えていただきよく理解できました。(介護支援専門員)
- ・オンラインでの発表も資料提示が見やすく内容も分かり易かった。(介護支援専門員)



2. 他職種との意見交換(グループワーク)はいかがでしたか

- ・専門職の皆様の話は参考になりました。(管理栄養士)
- ・薬は学習すればするほど奥が深いということをいつも感じます。各グループに薬剤師さんが入っていただくことで、疑問点が解消できました。(保健師)
- ・意見交換や他職種からのアドバイスが聞けて良かった。内服の飲み合わせなど、気軽に薬剤師に相談してみたいと思った。(看護師)
- ・高齢者にとって、飲み忘れが多いことが良くわかりました。(介護支援専門員)
- ・それぞれの職種による理解度が話し合えてよかった。(薬剤師)
- ・薬剤師の先生にそれぞれ薬のことについての困りごとを相談する形式ではありましたが、共感することや参考にさせていただきたい意見もあり良かったです。(介護支援専門員)
- ・グループ内に薬品商社の方がおられ、コロナ禍での情報提供や新しいお薬の営業活動にご苦勞をいただいている現状をお聞かせいただきました。お薬の流通があって初めて私達がお薬を頂くことを改めて感じました。(介護支援専門員)
- ・オンラインでもグループワークがやり易かった。直接薬剤師さんに質問できてよかった。(介護支援専門員)

3. その他の意見

- ・グループに様々な職種の方がおられ勉強になったのですが、実際にどのような仕事をされているのか、わかりませんでした。自己紹介時にもう少し詳しく伝えてもらえるといいなと感じました。(薬剤師)
- ・意見交換前に、誰が世話人さんかや、何人のグループなのかがわかると、こちらも安心して参加できるなと思います。
- ・厳しい状況下でもこうして研修会をしていただきありがとうございます。(看護師)
- ・オンライン(ZOOM)での参加は初めてでしたがスムーズにできて今後もこの方法が良いのではと感じました(薬剤師)



多くのご意見・ご感想をお寄せいただきありがとうございました

ホームページ「在宅医療福祉情報の森」で研究会の情報をご覧ください。

「在宅医療福祉情報の森」 URL

<http://kusunoki-iyoho-mori-kotou-shiga.or.jp/>

- ・次回開催のご案内・年間予定
- ・過去の開催内容の報告(たより・資料など)
- ・その他、中止の場合のお知らせ など

メーリングリストにもぜひご登録ください!



【研究会に関するお問い合わせ：ことう地域チームケア研究会事務局】

- ◆ 一般社団法人彦根愛知犬上介護保険事業者協議会 (TEL 49-2455 E-mail:info@gen-ai-ken-kaigo.jp)
- ◆ 彦根市医療福祉推進課 (TEL 24-0828)